

災害ボランティアスキルアップ講習会 「DRT2018東京あきる野」

Disaster Relief Training 2018 in Tokyo Akiruno

30年以内で70%の確率で起きるマグニチュード7級の首都直下型地震。予想では最大死者2万3千人、家屋の被害は、全壊・焼失家屋は最大で61万棟、要援護者は最大で約7万2千人に及ぶとされます。私たちは2007年から災害ボランティアの精鋭化・高度化などを目的に過去様々な講習会を実施してまいりました。そのことから、東日本大震災を始め、最近では2016年4月に発生した熊本震災、翌2017年7月の九州北部豪雨においてスキルの高い支援活動が展開できました。

この講習会は必ず起きるとされている首都直下型地震或いは南海トラフ地震に備え、それに対応すべく災害ボランティアの少し上を目指した活動へのスキルアップ、連携と周辺環境の整備などを目的に、大規模災害時の災害ボランティアのちょっとした技術が更なる実戦力となるよう開催するものです。



日時 平成30年4月22日（日曜日）9時30分～16時

場所 臨済宗地蔵院
東京都あきる野市雨間1101（東秋留駅より徒歩20分 駐車場あり）

募集対象 災害VCや災害支援団体で現地活動経験のある方。リーダー経験のある方
リーダーを目指す方、社会福祉協議会職員、支援団体ほか

募集人数 50人（見学のみの希望する方は要相談）

参加料 1000円

講座内容

- 【座学】・NPOと災害ボランティアセンター（社協）との連携
- ・近年の大規模災害と災害ボランティア活動の特徴（熊本地震と九州北部豪雨から）
- ・被災建物と技術力を使った支援活動のポイント（住民へのアプローチ）
- ・災害ボランティアの安全衛生（リーダーとしての知識）
- 【実技】・災害ボランティア活動で使用する資機材の取扱い（知ってて便利なちょっとした技）
- ・災害ボランティア向けの装備と資機材（あったら便利この道具）

申込方法 下記実行委員会事務局までメールにて
氏名・都道府県・所属団体・当日の連絡先・過去の災害被災地活動場所をご連絡ください。

申込締切 定員になり次第締め切らせていただきます。

後援 あきる野市社会福祉協議会（予定）
全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）

協力 臨済宗地蔵院・橋本機械株式会社

真如苑助成事業

申込み・問合せ先：DRT2018あきる野実行委員会事務局
メール：teambeavertail@msn.com または kazemusashi@gmail.com
実行委員会構成団体：OPEN JAPAN・震災がつなぐ全国ネットワーク
DRT JAPAN（技術系災害ボランティアネットワーク）

